新潟支援報告書

<table>
<tr><td>所属名</td><td colspan="2">市民参画推進局市民活動支援課</td><td>報告者</td><td>井 垣　昭 人（４６歳）</td></tr>
<tr><td>派遣期間</td><td colspan="4">平成１６年１１月７日（日）～ 平成１７年１１月１３日（日）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">派遣先</td><td>市町名</td><td colspan="3">小千谷市</td></tr>
<tr><td>場所・部署等</td><td colspan="3">小千谷市役所</td></tr>
<tr><td>支援活動
(箇条書き)</td><td colspan="4">小千谷市役所からの要請による災害救助法等、震災後初動期における小千谷市の対応・事務全般に関する支援業務。第３次派遣グループとして派遣される。主な支援のテーマと活動の概要は以下のとおり。
＜支援テーマ＞
１．応急仮設住宅の建設・管理　　２．避難所の運営と収束の検討
３．り災証明の発行に関する事務　　４．被災度判定調査に関する事務
＜活動概要＞
11 月 7 日（日）：①現地への移動　②仮設住宅建設状況調査　③派遣挨拶・打合
11 月 8 日（月）：①避難所状況調査　②川口町との情報交換　③小千谷市意見交換
11 月 9 日（火）：①新潟県による「災害救助法等に関する事務手続き説明会」出席
11 月10日（水）：①仮設住宅建設予定地調査　②避難所状況調査　③取材対応
11 月11日（木）：①仮設住宅建設予定地調査　②今後の小千谷市支援の意見交換
11 月12日（金）：①先発者帰神　②仮設住宅建設予定地調査　③第 4 次受入
11 月13日（土）：①事務引継　②小千谷市意見交換　③退任挨拶　④帰神

千谷運動公園仮設現場　避難所（総合体育館）　災害救助法等説明会　退任挨拶</td></tr>
<tr><td>課題を
含めた
感想等</td><td colspan="4">＜震災復旧・復興等における今後の課題＞
①　昭和 61 年以来の豪雪
積雪（凍結、雪解け水等）による二次災害（建物、土砂、土木工作物等）の懸念
②　本格的な復興に向けて
仮設住宅入居者等に対する実態調査等の実施が必要
③　住宅復興と産業復興など復興計画の早期策定
上記調査に基づく災害復興住宅建設の検討と地域の特性を活かした産業復興策定
＜震災復興支援に関する神戸市の課題＞
①　震災の経験と教訓の発信は「神戸市」の責務のひとつでありその継承と発展は必須である。そのためには、機動的かつ安定的な財源措置と神戸内部における経験者の減少（加齢＆退職）や経験の形骸化・陳腐化への対策が必要
②　長期的（最低 2 週間以上）な同一人物の派遣が現地行政組織のニーズであると考えられるが、このためには全庁的な合意形成と各局のバックアップ体制の確立が必要</td></tr>
</table>